



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1848



駿河湾から見た早朝の富士山 提供：澤井 博 広報・会報委員長

第1848回 例会 平成22年2月2日

点 鐘 … 狩野 勉 会長
 国 歌 … 君 が 代
 ロータリーソング … 奉 仕 の 理 想
 来訪ロータリアン紹介
 … 親睦活動・家族委員会
 会 長 挨 拶 … 狩野 勉 会長
 御 祝 披 露 … 狩野 勉 会長
 誕 生 祝 … 網中 吉郎 会員(1月29日)
 … 狩野 勉 会員(2月1日)
 結婚記念日 … なし
 入会記念日 … 石上 明宏 会員(1月29日)

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会
 卓 話
 「年男の挨拶」
 木村貞夫会員・杉浦武会員・川津光雄会員

出席報告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム(平成22年2月9日)

卓 話
 「銚子市の未来」
 銚子市長 野平 匡邦 氏

幹事報告 … 吉田 孝至 幹事

お食事処「寿し辰」



ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009~2010年度 RI 会長 ジョン・ケニー (John Kenny)

第 1847 回例会(平成 22 年 1 月 26 日)

会長挨拶

狩野 勉

白鳥政孝 PG を迎えての銚子・銚子東の合同例会は無事終了しました。ご協力ありがとうございました。1 月 19 日には第 4 回第 7 分区会長幹事会が八日市場の柿岡屋で開催されました。井上峰夫ガバナー補佐の挨拶、各クラブからの報告の後、議事に入りました。主な議事内容は、①I. M. について、②分区ゴルフ大会について、③分区内社会奉仕懇談会について、④ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会協力へのお願い、⑤2010 モントリオール国際大会の案内、でした。議事内容の報告は第 3 回の会長幹事会の報告として、12 月 1 日の会長挨拶で述べた内容と重複する部分については省略させていただきます。2 月 14 日(日)の I. M. における「私たちがめざすロータリーとは？」に対する各クラブの意見発表者は次年度会長ということになりましたので、杉浦武次年度会長にお願いいたしました。宜しく申し上げます。議事終了後、懇親会にて友好を深めることができました。

2010-2011 年度第 2790 地区ローターアクト委員に宮内勝利会員を推薦いたしました。宜しく申し上げます。

ところで、1995 年 1 月 17 日午前 5 時 46 分 52 秒に発生した、死者 6,434 名、行方不明者 3 名という阪神・淡路大震災から今年で 15 年が経ちました。岡山に住んでいた私もこの時間に身体が刺されるような感じを受け目が覚めたことを今でも鮮明に記憶しています。

本年も日本時間 1 月 13 日午前 6 時 53 分(現地時間 12 日午後 4 時 53 分)にハイチで M7.0 の大規模な地震が発生しました。24 日現在で 15 万人の遺体が収容されたと、ハイチの文化情報相が発表しています。死者はさらに増加するとの見込みだそうです。国際的な支援が続いています。我々も少しでも寄与できたらと思います。1 月はロータリー理解推進月間、2 月は世界理解月間でもありますので、皆様のご協力をお願いします。

ここで、ロータリー理解推進月間、世界理解月間についてすこし復習してみたいと思います。ロータリー理解推進月間は会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアンでない人たちにもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。また、1905 年ポール・ハリスが他の 3 人と初めて会合を開いた 2 月を、特別月間として「世界理解月間」に指定しています。この月間中、ロータリークラブは、世界平和に不可欠なものとして国際理解と友好、親善を特に強調するプログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されています。なお、2 月 23 日はシカゴで最初の会合が開かれた記念日で、「世界理解と平和の日」とされています。さらに「各クラブはこの日に、ロータリーの国際理解と友情と平和への献身を特に認め、強調しなければならない。1992 年規定審議会は、2 月 23 日に始まる 1 週間を世界理解と平和週間と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議した。」と謳われています。合同例会における白鳥 PG の「インドにおけるポリオワクチン投与活

動」についての卓話はこれらの月間に相応しい内容だったと思います。

様々なロータリー活動を広く社会に PR し、新会員の入会につなげたいと思います。

幹事報告

- 1・ガバナー事務所より
 - ・「千葉・国体」への協力について 再度のお願い
 - ・ハイチ地震義援金について一募金のお願い 受領
- 2・第 2790 地区パストガバナー 白鳥政孝様より
合同例会お礼状 受領
- 3・ロータリー米山記念奨学会より
確定申告用領収証送付の件 受領
- 4・例会変更のお知らせ
波崎 RC より
1/28(木) 12:30~「住金研究所」移動例会の為
2/11(木) 休会 第 5 条 d 項による(祝日の為) 受領
☆週報受領 波崎 RC

卓 話

「年男の挨拶」

宮内 宗一 会員

当クラブには私を含め 5 人の寅年生まれの年男がおりますが、私が傘寿を越えた年長者ということで最初に話させていただきます。

まず感ずること、自分では若いつもりでもいつの間にか 80 才を越え高齢者となったこと。車には口の悪い人は枯れ葉マークという紅葉マークをつけ毎日走っています。大正 15 年 9 月生まれの私は昭和 2 年 1 月生まれの友達からお前さんは大正、俺は昭和だと差をつけられむきになりました。学校でも軍隊でも昭和元年生まれという人には会わなかった、7 日間の為でしょうか。

過ぎし日を振り返って自分の思い出を二、三お話しします。

前回卓話のとき申し上げた、昭和 19 年 9 月より 1 年間、陸軍船舶特幹隊と幹部候補生隊に居た軍隊生活、国家存亡のとき若い命をかけた貴重な経験でした。

昭和 36 年 3 月 15 日、現在の株式会社銚子鉄工所を設立、代表取締役となり今日まで経営、社長を長男に孫を含め親子三代働いて、来年創立 50 周年を迎えます。昭和 44 年より鹿島へ行き 40 年経ちます。

昭和 48 年商工会議所議員となり会頭を退任するまで 34 年間、微力ではありますが銚子経済発展の為、会議所の仕事にたずさわりました。現在、会議所顧問として協力しております。この頃銚子流通港促進、東京電力誘致市民会議会長として市民皆様の協力をいただき、運動を 13 年間続けましたが、国の政策方針、社会情勢の変化等により会を解散する。多忙でしたが銚子を活性化しようと夢がありました。各講演会、火力・風力・水力・原子力等の施設見学、港湾の視察等ずいぶん行きました。



平成11年11月3日産業振興功労者として勲五等双光旭日章を受章する。総合計画審議会会長として10年、市のいろいろな長期計画に参加、市の活性化にむけて取り組みました。

昭和52年3月銚子東ロータリークラブ会員として、佐藤幹彦さん、大塚正寿先生と3名入会しました。この日業界50社をまとめて銚子機械金属工業会を設立、会長に就任、現在に至っております。

ロータリー入会6年後、東クラブ入会の会員として始めて会長におされ第12代会長に就任する。このあと会員の小川戸君と二人でイギリスパーミンガムで開かれた国際大会に出席、ヨーロッパ視察も行い、参加各クラブ会員との懇親をはかりました。又、銚子クラブ小原会員がガバナーとなり、銚子における初めての年次大会にコホストクラブ会長として会員皆様の御協力をいただきお手伝いしました。

会頭退任にともないロータリークラブを退会しようと思いましたが、黒田会長、石上幹事、お二人の暖かい言葉により退会を思いとどまり、20年1月より再入会のつもりで出席お世話になりました。なにか自分の家へ帰って来たような暖かさや生きがいを感じ、ロータリーに入っていてよかったなあと思います。

今後ともよろしく願いいたします。

「年男の挨拶」

山本 嘉一郎 会員

今年6回目の年男を迎えました。いつも間にかと言う心境です。気持ちの上では余り年令を意識することはありませんが、肉体的には年令を感じる事が時々あります。老いは等しく私達に訪れますが、人は心から年をとると言われます。そして心の年は感動や喜び、感謝の心が衰えて急速に始まると言われます。常に感性を大切にしながら気持ちの上で老け込まないよう気をつけていきたいと思えます。



本日のテーマが今年度の抱負と言うことですが、私は新年を迎えたからと言って特別に何か目標を立て、それに向って行動しようとは余り考えません。自然の流れに沿って行動し、何とか健康で日々を過ごし、仕事が出来ること感謝しながら趣味を楽しんでいければと考えています。

そこで本日は趣味について少し話をしたいと思います。私の趣味は散歩と古墳時代の遺跡を訪ねる事と、その時代に関する書物を読むことです。散歩は週に5日程行います。普段は3~40分程度の散歩ですが、その内1~2回は青少年文化会館の脇道を通って栗島台方面に向い、そこから千葉科学大学を回って屏風ヶ浦の遊歩道を通り名洗に抜けて帰ってきます。所要時間は約1時間半程で、距離は約8km、歩数は約9千歩程です。ウォーキングは1万歩を歩くと良いとされますが、1万歩を歩くのは

結構大変です。

この散歩中色々な風景に出会います。青少年文化会館へ曲る所に下池と言う小さな池があります。そこには鯉や亀がたくさん泳いでいます。最近は見かけませんがカワセミを見かけたことがあります。コバルトブルーの羽の美しい鳥です。野鳥に詳しい知人にその話をした所、この辺では余り見かけないので、はぐれたカワセミがこの下池に餌があることを学習して暫らくの間住みついたのではないかとっていました。今の時期ですと藪鶯の声を良く聴きませんが、5月頃になるとあの鶯特有の美しい声を聴かせてくれます。栗島台には寒椿が咲き誇っていますし、雉を見掛けることもあります。またここは縄文時代の遺跡があった所で、畑の中に栗島台遺跡と言う灰色の柱の標識が立っています。ここから出土した物が青少年文化会館に展示されています。散歩しながら空を見ると以前には余り見掛けなかったトンビが悠々と円を描いて飛んでいる姿を見ます。先日は面白い光景を見ました。それはカラスの縄張りにトンビが入って来た為らしく、カラスがトンビを追い払う為に執拗に攻撃をしていました。攻撃の仕方を見ているとカラスはトンビの下に回ってお腹の方を攻撃していました。

また子供の頃、良く犬若の海岸へ海水浴に行きましたが、その頃はほとんどハマグリを採ることがありませんでした。最近は波打際にハマグリを採るのを沢山目にします。先日は2cm程の貝を見つけました。また海には水鳥が波間に漂い羽を休めています。こうした風景を見ると気持ちが和みます。そして犬若海岸から眺める屏風ヶ浦の景観はいつ見ても素晴らしく、自然が作りだした造形美には感心します。

散歩をしていますと随分以前と環境が変化しているのを感じます。例えば夏頃になるとモンキアゲハと言う蝶が目につくようになります。黒いアゲハ蝶の羽に丸い白い模様のある蝶で、以前は南の方にいた蝶でした。それが次第に北上して今はこの近辺でも良く見かけるようになりました。これも温暖化の影響ではないかと言われていました。蝶に限らずその他の生物にもこうした現象が見られるそうです。

この散歩は私のもう一つの趣味である古墳時代の遺跡を歩くのに役立っているように思います。遺跡の周辺は殆ど歩くか自転車か回るしかありません。例えば日本で一番大きな古墳である大仙古墳(伝仁徳天皇陵)は全長486mで三重の濠に囲まれており、その外側に遊歩道が作られていて約3kmの距離があります。その他の大型の前方後円墳も2km前後の距離があります。この大仙古墳のある一帯は百舌鳥古墳群と言ひ多くの古墳があります。堺市役所の21階の展望ロビーから見ますと古墳の全体像がよく分かります。またこの大仙古墳を造るのにどれだけの人数と日数が必要かについて大林組のプロジェクトチームが試算しました。それによると2000人が1日8時間の労働で15年8ヶ月掛かるそうです。現代工法では2年6ヶ月掛かるそうです。

昨年の11月5~7日の三日間、邪馬台国の有力な候補地の一つとされる纏向遺跡と牟婁呼の墓とも言われる箸



墓古墳、そして三世紀末から四世紀始め頃の王の墓ではないかと言われている桜井茶臼山古墳を中心に見学してきました。この茶臼山古墳は戦後度重なる盗掘にあい多くの副葬品が持出されてしまいました。そのため専門家が石室内の調査を行い、王者の持ち物に相応しい碧玉製の玉杖が発見されました。恐らく権威のシンボルとして用いられた品であろうと考えられています。その玉杖が榎原考古学博物館に展示されていますので見学してきました。玉杖は三つに折れていましたが見事な物でした。

この古墳が昨年60年ぶりに再調査されました。朱一色に彩られた石室と巨大な木棺が発掘され、10月29～31日に現地見学会が開催されました。その調査によって石室周辺から数百点の銅鏡の破片が発見されました。この銅鏡を復元したところ13種類、81面以上の鏡が副葬されていたことが判明し、今年1月8日の新聞に発表されました。今迄一つの古墳から出土した銅鏡の数としては福岡県の平原1号墓の40枚が最多でしたが、今回の発見は81面以上と言うことで想像を遥かに越える数と言えます。これを見ると此に葬られた人物は強大な権力を持った支配者であったことが窺えます。

11月7日にJR桜井線の巻向駅の西側に多くの黄色い柱が並んで打込まれているのを見ました。これはいったい何だろうと思ひながら帰ってきましたが、4日後の新聞に三世紀前半の大型建物跡や約40mの長さの棚の跡が確認されたと言う記事が掲っていました。私の見た黄色い柱がそうでした。

今迄邪馬台国畿内説の弱点の一つとされていたのが大型の建物跡や棚の跡が発見されていない事でしたので、この発見は邪馬台国畿内説を裏付けるものとして考古学者の間で議論が盛り上がっています。

また昨年5月に箸墓古墳についても、佐倉にある歴史民族博物館の研究チームが箸墓古墳から出土した土器を炭素14年代想定法を使って調べた結果、この古墳が240～260年の間に築造されたとする見解を発表しました。卑弥呼は247～248年頃に亡くなっていますので、時代が重なることから見ても箸墓古墳が卑弥呼の墓の可能性が高まったとしています。

さて今回訪ねた纏向遺跡は今も調査が続けられていますが、まだ全体の数パーセントしか調査されていません。今後も次々に新しい発見がある事でしょう。のどかな田園地帯を歩きながらシーンと静まりかえっている古墳を眺めていますと、古墳が私達に歴史を語りかけているように思います。これからも機会をみつけて訪ねていきたいと思っています。

狩野勉会長

合同例会へのご協力ありがとうございました。

宮内宗一君

・1/13 鹿児島へ旅して珍しく60年振りの大雪に会いました。

・1/14 大衆日報に東クラブでの卓話特幹隊の回顧がのりました。

大内恭平君

先日、白内障(両眼)の手術をし、バッチリ見えるようになりました。

国際協議会で2010-11年度R I テーマ発表

1月18日午後5時から、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで2010年国際協議会開会本会議が開催されました。同会議のハイライトは、レイ・クリンギンスミス国際ロータリー(R I)会長エレクトによる2010-11年度R I テーマの発表です。新年度のR I テーマは **BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS** **地域を育み、大陸をつなぐ** です。



前回の例会(1/26)報告

点 鐘 狩野 勉 会長

出席報告

会員総数 34 名 出席規定除外数 7 名
出席者 20 名 出席率 74.07 %
1月12日 確定出席率 81.48 %

来訪ロータリアン

阿天坊俊明君 大岩将道君 (銚子RC)

欠席者 7名

メイクアップ

平野君 (1/27 銚子RC)

スモールコインBOX

小 計 ¥ 2,120-

累 計 ¥ 43,770-

ニコニコBOX

小 計 ¥ 11,000-

累 計 ¥ 427,800-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL http://www.tcs-net.ne.jp/~rc

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 狩野 勉 副会長 杉浦 武 幹事 吉田孝至

R. I 第2790地区

クラブ広報・会報委員会 澤井 博・澤田武男・大内恭平・山本幸男・杉浦 武

表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっぱずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。